



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月28日

上場会社名 新日本無線株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6911 URL <http://www.njr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 良  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 須藤 雅教 TEL 03-5642-8222  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	35,719	8.4	2,503	33.5	2,549	10.2	2,510	△28.9
27年3月期第3四半期	32,943	7.9	1,874	39.3	2,314	60.0	3,529	89.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,242百万円 (△45.3%) 27年3月期第3四半期 4,102百万円 (99.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	64.17	—
27年3月期第3四半期	90.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	42,194	12,950	30.7	331.04
27年3月期	39,011	10,708	27.4	273.72

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 12,950百万円 27年3月期 10,708百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	8.4	3,700	26.8	3,750	11.0	3,700	△19.2	94.58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	39,131,000株	27年3月期	39,131,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	9,938株	27年3月期	9,255株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	39,121,254株	27年3月期3Q	39,121,914株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等は、[添付資料] 2 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日まで）において、わが国経済は、景気の減速感があるものの、上半期の円安、株高の進行による国内景気の好調もあり、総じて景気回復基調が続きました。

このような経済状況の中、当社グループでは、主力の電子デバイスの売上が順調に推移し、その他のセグメントにおいても概ね好調に推移したことにより、前年同期間と比べて売上高、営業利益とも増加いたしました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前第3四半期連結累計期間に、当社 川越製作所の土地の一部譲渡に伴う特別利益947百万円の計上があったことにより、前年同期間と比べて、当第3四半期連結累計期間は減少しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、以下のとおりとなりました。

売上高	35,719百万円	（前年同期間比	8.4%増）
営業利益	2,503百万円	（前年同期間比	33.5%増）
経常利益	2,549百万円	（前年同期間比	10.2%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,510百万円	（前年同期間比	28.9%減）

セグメント情報については次のとおりであります。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

## (マイクロ波管・周辺機器)

官公需・電子管では、主要顧客からの受注が低迷し前年同期間と比べ売上が減少、一方、民需・電子管では、海外顧客向け電子管やマリンコンポーネントの売上が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期間と比べてやや減少したものの、製造費用の減少等によりセグメント利益は好調なものとなりました。

売上高	2,245百万円	（前年同期間比	3.2%減）
セグメント利益	425百万円	（前年同期間比	43.8%増）

## (マイクロ波応用製品)

国内顧客向けの地上通信用コンポーネント製品の売上が減少したものの、主力の衛星通信用コンポーネント製品は、米国の主要顧客からの受注増により売上が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高、セグメント利益とも前年同期間と比べて増加し好調なものとなりました。

売上高	2,552百万円	（前年同期間比	39.1%増）
セグメント利益	459百万円	（前年同期間比	168.5%増）

## (電子デバイス)

電源用IC等の売上が前年同期間をやや下回ったものの、オペアンプ・コンパレータは堅調に推移しました。またマイクロ波デバイス（GaAs IC）、SAWやMEMS等の売上が増加し、好調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高、セグメント利益とも好調に推移いたしました。

売上高	30,920百万円	（前年同期間比	7.4%増）
セグメント利益	2,804百万円	（前年同期間比	10.4%増）

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（平成27年12月31日）の資産合計は、現金及び預金、仕掛品、機械装置及び運搬具の増加などにより前年度末比3,182百万円増加して42,194百万円となりました。負債合計は、短期借入金の増加などにより前年度末比940百万円増加して29,243百万円となりました。この結果、純資産合計は、前年度末比2,242百万円増加して12,950百万円となり、自己資本比率は前年度末比3.3ポイント増加して30.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成28年3月期通期業績予想につきましては、平成27年4月28日公表の数値から変更ありません。今後の市況や業績動向等の変化により修正が必要と判断された場合には速やかに開示することといたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。前第3四半期連結累計期間については、当該表示の変更を反映させるため、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,273	1,968
受取手形及び売掛金	11,791	11,435
商品及び製品	3,614	3,440
仕掛品	5,928	6,748
原材料及び貯蔵品	2,815	3,306
繰延税金資産	1,032	1,190
その他	253	610
流動資産合計	26,708	28,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,918	25,930
減価償却累計額	△20,557	△20,623
建物及び構築物（純額）	5,361	5,307
機械装置及び運搬具	63,047	62,855
減価償却累計額	△59,837	△59,118
機械装置及び運搬具（純額）	3,209	3,736
工具、器具及び備品	12,349	12,406
減価償却累計額	△11,085	△11,094
工具、器具及び備品（純額）	1,264	1,311
その他	474	805
有形固定資産合計	10,309	11,161
無形固定資産	186	191
投資その他の資産		
投資有価証券	582	620
繰延税金資産	72	90
退職給付に係る資産	478	790
その他	675	641
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,806	2,140
固定資産合計	12,302	13,493
資産合計	39,011	42,194

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,359	4,367
短期借入金	5,905	6,570
1年内返済予定の長期借入金	1,203	1,113
未払法人税等	149	105
役員賞与引当金	30	25
その他	4,563	5,270
流動負債合計	16,211	17,452
固定負債		
長期借入金	4,433	3,863
繰延税金負債	616	632
退職給付に係る負債	6,328	6,605
環境対策引当金	19	19
資産除去債務	55	55
その他	638	613
固定負債合計	12,091	11,790
負債合計	28,302	29,243
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,220	5,220
資本剰余金	5,223	5,223
利益剰余金	△873	1,637
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,566	12,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	295
為替換算調整勘定	△20	△298
退職給付に係る調整累計額	869	877
その他の包括利益累計額合計	1,141	874
純資産合計	10,708	12,950
負債純資産合計	39,011	42,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	32,943	35,719
売上原価	26,162	27,722
売上総利益	6,780	7,996
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,172	2,323
退職給付費用	105	77
開発研究費	814	1,108
その他	1,811	1,983
販売費及び一般管理費合計	4,905	5,493
営業利益	1,874	2,503
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	8
為替差益	363	0
屑売却益	67	72
受取賃貸料	78	54
その他	27	65
営業外収益合計	543	202
営業外費用		
支払利息	91	67
シンジケートローン手数料	4	3
損害賠償金	5	81
その他	2	2
営業外費用合計	104	156
経常利益	2,314	2,549
特別利益		
固定資産売却益	952	3
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	952	4
特別損失		
固定資産除却損	8	10
固定資産売却損	0	—
リース解約損	0	—
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	9	10
税金等調整前四半期純利益	3,257	2,543
法人税、住民税及び事業税	158	197
法人税等調整額	△429	△163
法人税等合計	△271	33
四半期純利益	3,529	2,510
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,529	2,510



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	3,529	2,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	2
為替換算調整勘定	474	△278
退職給付に係る調整額	35	8
その他の包括利益合計	573	△267
四半期包括利益	4,102	2,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,102	2,242
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波管 ・周辺機器	マイクロ波 応用製品	電子デバイス			
売上高						
外部顧客への売上高	2,319	1,835	28,788	32,943	—	32,943
セグメント利益	296	171	2,539	3,007	△1,132	1,874

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,132百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波管 ・周辺機器	マイクロ波 応用製品	電子デバイス			
売上高						
外部顧客への売上高	2,245	2,552	30,920	35,719	—	35,719
セグメント利益	425	459	2,804	3,690	△1,186	2,503

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,186百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上